

平成28年度美濃焼産業観光振興補助事業第2回審査結果一覧表

(円)

No.	申請者名	事業の種別 (要綱該当項目)	事業名	事業概要等	整備(出展) 場所等	補助申請額	交付率	仮交付上限 額 (調整前)	審査後の交 付上限額
1	多治見陶磁器卸商業協 同組合 理事長 竹内幸太郎	要綱第3条(3)見本 市等出展事業に該当	見本市等出展 事業	テーブルウェア業界最大の展示会である「名古屋テーブル トップショー」は、従来は4会場での開催だったが、2017年1 月から1つの会場に集約開催することとなった。このため、陶 磁器のほかガラス、漆器、金属など食器を中心に雑貨、量販 店等のバイヤーが一堂に集まる催事となった。 組合としてこの催事に出席し、様々な分野のバイヤーと商談 し、販路拡大、売上拡大していきたい。 今後は、海外輸出も考え、時代に対応していきたい。	ポートメッセなごや3 号館(名古屋国際 展示場)	1,000,000	100%	1,000,000	953,475
2	やきもの教室杜の土 滞在型作陶施設HO-CA 代表 柴田節郎	要綱第3条(2)滞在 型作陶施設整備事業 イ	滞在型作陶施 設(HO-CA)備 品整備事業	平成8年から陶芸教室(やきもの教室杜の土)を開設し、平成 23年に滞在型作陶施設HO-CAを開設。平成25年6月より外 国人作陶滞在者を受け入れ、今日までに39名滞在者が来 所。作陶体験のお客が増え、外国人滞在者も予定が入っ ている状況であるが、現在使用中の電動ろくろが老朽化し、さ らに窯の熱伝導体が盗難にあったため、修理を実施すること で安全性を確保し継続して取り組みを続けていく体制を整え たい。これからも外国人や一日作陶体験者の受け入れを続 けていき、魅力ある滞在型作陶施設や作陶体験施設運営を 行うことで、美濃焼産業観光に貢献していきたい。	多治見市滝呂町9- 67	526,500	100%	385,560 ※申請額の 一部を補助 対象経費外 としたため	367,622
3	上村陶磁器株式会社 代表取締役 上村大五	要綱第3条(1)シェア 工房整備事業 ア、イ 該当	美濃焼の洋食 器上絵付加飾 技法の継承事 業とMINOYAKI たじみから発 信する薔薇の ある上質な洋 食器プロジェク ト	失われつつある上絵付技法を伝承するため、体験教室の開 設し多治見の高品質な洋食器を普及させたい。さらに、暮ら しの提案及び普及、絵付け加飾・フランスやイギリスのアン ティークにみる洋食器をもとに薔薇に特化し高品質な商品の 普及と多治見美濃焼 洋食器のファンを開拓していきたい。	多治見市上山町2 丁目13番地の8	1,564,700	100%	1,564,700	1,491,903
事業合計						3,091,200	-	2,950,260	2,813,000